

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	bonJr.		
○保護者評価実施期間	2026年1月21日		～ 2026年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49人	(回答者数) 23人
○従業者評価実施期間	2026年1月16日		～ 2026年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【個別支援の質の高さと計画の適切性】 個別支援計画作成：はい 24/24 計画説明：はい 24/24 特性理解・専門性支援：高評価 自由記述でも「特性に寄り添っている」「必要な支援を提供」との声多数	・個別支援計画については、事前に保護者様にご連絡をとってから、時間を作っていただき説明を実施している。 ・療育後に、職員に全員でフィードバックを実施し、利用児さんについて気になったこと、今後どのように支援していくかを考えています。特性のみだけでなく、行動に目を向けるように日頃から気を付けている。	・成長事例の可視化 ・保護者へのフィードバックのさらなる充実 ・子ども自身が「できた」を振り返れる仕組み
2	【職員の丁寧で共感的な対応】 職員配置：23/24が「はい」 共感的支援：22/23が「はい」 相談対応：迅速との評価 自由記述では「温かい」「安心」「心の拠り所」などの表現が多数	・相談があるとお聞きした際には、すぐに対応をしています。保護者様に時間をとっていただき、療育前後でご相談をきいています。 ・利用児さんにとっても、保護者さんにとっても相談しやすい環境を整えたり、日頃から綿密に話を聞く体制を整えたりしている。	・現在の「温かい支援文化」の維持 ・スタッフ研修の体系化により質の向上、継続
3	【安心・安全な環境づくり】 清潔・環境：23/24が「はい」 安全配慮：高評価 子どもの安心感：23/24が「はい」 「通所を楽しみにしている」も高水準	・朝の掃除の際に、ゆがみや欠陥がないか職員総出で点検をしている。 ・通所を楽しみにする為に、自分で活動を確認できるように連絡ファイルにその月の活動内容を示した用紙を貼って確認できるようにしている。	・「心理的安心感」の質をさらに高める ・スタッフ間での支援の一貫性の強化

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【地域交流・保護者交流の機会】 地域交流：はい7/無回答含め低め 保護者会・きょうだい支援：はい3、いいえ6 ※「求めている」という声もあり、ニーズは分散	・事業所周辺での買い物や公園の活用は実施しているが、地域交流としてはどのように交流していくか検討している。 ・保護者会については、利用児さんも増えてきたので、必要に応じて実施したい。	・定期的な保護者会の開催をしていく
2	【家族支援プログラムの充実】 家族支援（ペアトレ等）：はい9、いいえ3	・保護者会については、ご希望の声が上がらないので実施していない。今後ご希望があれば実施する。	・家族向けミニ講座
3	情報発信のさらなる充実 通信・HP等の発信：はい14（やや他項目より低め） 防災訓練実施の周知もやや控えめ	・SNSの更新については、滞っているのが現状なので、今後はどのような活動をしているか具体的に知ってもらう為に、SNSの更新をしたい。	・SNS活用等での発信 ・自己評価結果のよりわかりやすい公表

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 bonJr.

公表日 令和8年3月12日

利用児童数 49名

回収数 23名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2	0	0	少人数で落ち着いて活動ができている印象です。 / 子供の様子をLINEで教えて下さるので子供と会話しても様子を想像しやすい。 / 屋外にも安全に活動できるスペースがあることがよいと思います / 個別に活動できる	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1	0	0	学校までの迎えや、配慮で大変助かっています。 / 細かく対応してくださっている。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	3	1	0	室内は問題ないと思います。外階段が少し心配ですが、送迎で見てくださいますし、帰りは迎えに行くので問題はないです。	建物の構造上外階段があり申し訳ありません。滑り止めやライトの設置など少しでも安全にご利用いただけるようにしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	1	0	0	お家のような落ち着いた雰囲気もあり、学習する時は別部屋もあり集中できる環境が整っていると思います。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	3	0	0	少しずつ子どもの特性に気づいてくださり、寄り添ってくださいます。 / 子供の意見を聞いてくれる / 必要な時に必要な支援を提供してくださっています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	1	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	3	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	2	0	0	我が子の特性に合わせて行って下さっています！	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1	0	0	毎月違う内容で、子どもも行くのが楽しみなようです。 / 子どもからプログラム内容を気にするようになりました。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	2	6	0	保護者としては地域交流は特に求めている	事業所としては地域交流よりは、子どもたちが自立していくスキルを身に付ける為の所外活動をしています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	3	0		

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	20	2	0	0	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	2	1	0	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	1	0	いつも温かいお言葉をいただき、支えていただいております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5	6	0	保護者としては特に求めている
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	2	0	0	困った時に直ぐ対応してくれます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	1	0	0	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	3	1	0	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	0	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	2	0	0	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1	0	0	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	0	外出時に帰所時間が変更になるときなど、細やかにご連絡いただいている
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	0	1	0	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	3	1	0	
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	2	0	0	週一利用なのが残念ですが、他のお子さんにもおすすめしたい事業所なので週一利用できるだけでもありがたいと思います。

・いつも子供に適した支援をありがとうございます

・いつもありがとうございます。子供だけでなく、親の方も気にかけてくれて、安心して利用させていただいています。これからもよろしくお願いします。

・いつもありがとうございます。色々要望が多くお手数をおかけしております。今後ともよろしくお願いいたします。

・いつもお世話になっています。はじめから嫌がることなくボンジュニに行くことができているのは、先生方のおかげです。

今まで療育は特定のお友達がいないと行かなかったりすることもあったので、楽しみに行くことが出来ていて、親も安心して通わせることができているので、ありがとうございます。

・いつも丁寧にご対応くださり感謝しています。

・いつも楽しく参加させていただいています。ありがとうございます。

・いつも丁寧なLINEありがとうございます。

・子供の様子がよくわかります。

・いつも温かく接して下さってありがとうございます。スタッフの皆さんの優しさにもいつも助けられています。

・不登校サポートをして頂いているのですが、ギリギリでキャンセルしてしまう事が多くて申し訳ないです。そんな時も嫌な顔ひとつなくご対応頂けるので、助かっています。ありがとうございます。

・子供が楽しく行かせてもらっています。親には話さないことも先生達には素直に話しているのかなと感じています。家の他にそういう場所があるのはとても心強く思います。いつもありがとうございます。

・いつも温かい笑顔で迎えて下さりありがとうございます。

・いつも大変お世話になっております。本人にとってボンジュニは家族以外の相談できる心の拠り所になっているなど感じております。今後ともよろしくお願い致します。

・いつもありがとうございます！これからもよろしくお願いします！！

・息子がお世話になっております。息子の特性を理解していただき、温かくサポートして下さるおかげで、息子も安心して通所することができています。少しずつ自信を取り戻し、物事にチャレンジする姿がみられるようになりました。これも関わって下さる先生方のおかげです。いつもありがとうございます。

・ボンジュニに通ってから、何事にも少しずつ自信ができてきたようで、気持ちにも余裕が出来てきたようです。いつも温かく見守って下さり、ありがとうございます。

・いつもありがとうございます！！

・先生方のサポートで友達と楽しく遊んだり自分の思いや考えを表現でき、日々の成長を感じます。相談にも親身になって下さり、早めの対応で落ち着いて過ごせています。いつもありがとうございます！！

事業所における自己評価結果

事業所名		bonJr.		公表日		令和8年 3月 12日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	エリアごとに担当制にし、スケジュールを組むことでひとつの場所に子どもが集まりすぎないようにしています。	高学年～中高生の子がメインに来ている為、利用時間が短くなりやすい。その中で十分な療育ができるよう取り組み方は検討をしていく必要があります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	ひとつひとつのエリアが個室で分かれています。	クールダウン専用のスペースが今後は必要になってきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	朝礼と昼礼にて日々の子どもの様子などについて職員全体で話し合うようにしています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者向け評価だけでなく、面談時などにでた要望については業務改善に繋がられるようにしています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0			

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0		通われる方が増えていくと一人ひとりの検討時間が短くなります。計画に基づいた支援会議ができるよう工夫をしていきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	全員で確認しあっていることが計画に反映されています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	必要に応じて評価ができています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	6	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0		
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	学校の予定は保護者から共有をさせていただくようにしています。	複数の学校から来られている為どうしてもミスが起きやすいので把握の仕方について工夫が必要です。

関係機関や保護者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	移行前の事業所からは支援経過など引き継いでいただけるようにしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	卒業後、就労系の福祉サービスを希望されている方は在学時から見学や体験の同行をさせていただき、スムーズに移行ができるようにしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6		将来的には外部のアドバイザーの方に協力をしていただく予定です。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6		
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	こども部会に参加をしているが、参加後の職員共有が十分にできていない。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5		今年度は実施ができませんでした。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	6		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0		